

日本粉末薬品株式会社と医療機関等の関係の透明性に関する指針

日本粉末薬品株式会社（以下、当社）は、日常の企業活動が倫理的にかつ法を遵守し誠実に行われていることを皆様に広くご理解いただくために、当社と医療機関等との関係について透明性を確保する必要があると考えております。

つきまして、以下の通り医療機関等との関係の透明性に関する指針を定めました。

1. 目的

当社の企業活動における医療機関等との関係の透明性を確保することにより、医学、薬学をはじめとするライフサイエンスの発展に寄与していること、また、企業活動が高い倫理性を担保した上でおこなわれていることなどについて広くご理解を得ることを目的とします。

2. 公開する方法と時期

当社のウェブサイトを通じ、対象となる各事業年度（5月から4月）における公開対象の資金の提供について決算終了後の適切な時期に公開いたします。

3. 公開対象

A 研究費開発費等

研究費開発費等には、GCP 省令などの公的規制のもとで実施されている臨床試験や、医薬品開発の治験および製造販売後臨床試験が含まれ、また、GPSP 省令、GVP 省令などの公的規制のもと実施される副作用・感染症症例報告、製造販売後調査等の費用が含まれる。

- ・ 共同研究費 年間の総額
- ・ 委託研究費 年間の総額
- ・ 臨床試験費 年間の総額
- ・ 製造販売後臨床試験費 年間の総額
- ・ 副作用・感染症症例報告費 年間の総額
- ・ 製造販売後調査費 年間の総額

B 学術研究助成費

学術研究の振興や研究助成を目的として行われる奨学寄附金、一般寄附金、および学会等の会合開催費用の支援としての学会寄附金、学会共催費。

- ・ 奨学寄附金 ○○大学○○教室：○○件○○円
- ・ 一般寄附金 ○○大学（○○財団）：○○件○○円
- ・ 学会寄附金 第○回○○学会（○○地方会・○○研究会）：○○円

- ・学会共催費 第〇回〇〇学会〇〇セミナー：〇〇円

C 原稿執筆料等

医学・薬学に関する情報等を提供するための講演や原稿執筆、コンサルティング業務の依頼に対する費用等。

- ・講師謝金 〇〇大学（〇〇病院）〇〇科〇〇教授（部長）：〇〇件〇〇円
- ・原稿執筆料・監修料 〇〇大学（〇〇病院）〇〇科〇〇教授（部長）：〇〇件〇〇円
- ・コンサルティング等業務委託費 〇〇大学（〇〇病院）〇〇科〇〇教授（院長）：〇〇件〇〇円

D 情報提供関連費

医療担当者に対する医学・薬学に関する情報提供に必要な講演会、説明会等の費用。

- ・講演会費 年間の件数・総額
- ・説明会費 年間の件数・総額
- ・医学・薬学関連文献等提供費 年間の総額

E その他の費用

社会的儀礼行為としての接遇等の費用。

- ・接遇等費用 年間の総額